

## 産業活力や地域経済を支える中小企業

- 中小企業は、企業数の99.7%、従業者数の約7割を占めている。
- 中小企業は産業活力や地域経済を支える重要な担い手。
- 雇用創出や地域活性化、消費支出の増大に中小企業は極めて重要な役割を果たしている。

## 中小企業を取り巻く現状

- 景気は緩やかな回復が見られるものの、企業規模や地域、業種によってばらつきがある。  
⇒全産業の業況DI▲25.1(前年同月比):日商LOBO調査(平成19年5月期)
- 原油・素材価格の上昇分は多くの中小企業が自社で負担せざるを得ない状況。  
⇒価格上昇分を製品・サービス価格に転嫁できなかった企業が約6割:東京商工会議所調査(平成18年10月)
- 大企業を中心とする若年層の採用活発化により、中小企業の人材確保が困難となっている。  
⇒経営上、影響を受けそうな環境変化は「労働市場」(34.1%)、直面している経営上の問題点は「従業員の確保難」(31.4%)といずれも例年に比べ回答割合が高い:東京商工会議所調査(平成19年3月)
- 借入れ金利の上昇傾向による経営への圧迫懸念。

## 中小企業の活力増進に向けて必要な視点

- グローバル化の進展、少子高齢化など社会経済情勢が激変する中、中小企業はイノベーションを進める必要がある。
- 中小企業はわが国経済活力の源泉であり、中小企業の健全な発展なくして、わが国経済の自律的な成長はあり得ない。
- しかし、政府の中小企業対策予算はあまりにも少額(平成19年度:1,625億円)に止まっている。
- ◎大企業と中小企業の格差が広がる中、地域経済の活力を支えている中小企業が元気になるためには、中小企業対策予算を飛躍的に拡充するとともに、中小企業の実態把握に努め、従来以上に実効性が高く、かつきめ細かい政策運営による強力な支援が必要。

## 主要要望項目

### I. 中小企業金融の充実強化

#### 最重点 要望事項

- 信用補完制度における責任共有制度への対応
  - 政府系金融機関による中小企業金融機能の充実強化、新公庫への期待
  - 多様な金融サービスの開発・普及

### II. 産業人材の確保・育成、職業訓練の充実

#### 最重点 要望事項

- 産業人材の確保・育成
  - 職業訓練の充実
  - 職業能力形成システムの効果的な制度設計

### III. 東京のものづくり産業の基盤強化

#### 最重点 要望事項

- 中小ものづくり企業に対する積極的な支援
  - 知的財産の保護・活用に対する支援の強化
  - 新製品・新技術の開発と市場開拓の一体的支援
  - 産学官連携促進のための環境整備

### IV. 中小企業の成長を加速する施策の実施および経営環境の整備

#### 最重点 要望事項

- 包括的な事業承継税制の確立
  - 中小企業の底上げ戦略について
  - 特殊支配同族会社の役員給与の損金算入制限措置の撤廃
  - 事業所税の撤廃
  - 今後の成長が期待される分野への重点的な支援
  - 地域資源の活用に対する支援
  - 商店街等によるコミュニティ再生事業への支援強化
  - ワークライフバランス推進に向けた総合的支援